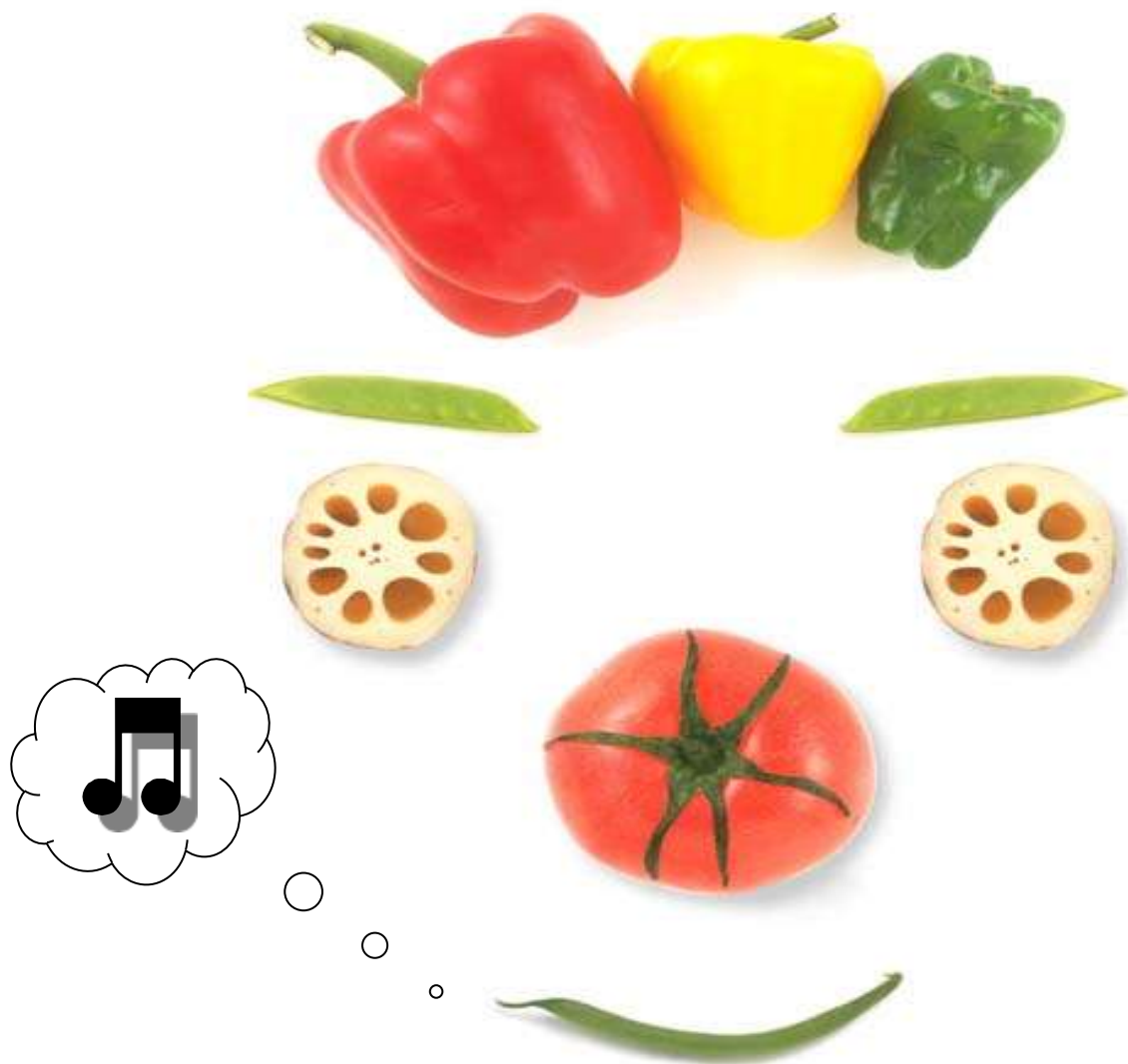


第13回

♪音のあふれる町・関町♪ 関町音楽フェスティバル



平成30年3月3日(土) pm1:30~4:00

会場 : 練馬区立関町福祉園ホール

主催 : 関町音楽フェスティバル実行委員会

※この事業は(公財)練馬区文化振興協会よりご支援をいただいております

関町音楽フェスティバルのご案内

「顔の見える地域の福祉づくり」の実践を共通の目的とし、地域で活動する団体、個人が手をつなぐ「しあわせ福祉ネット・関」というネットワークがございます。その中で地域の方たちと一緒に楽しめる音楽会の企画プロジェクトチームが立ち上がり、ご高齢の方、障がいのある方、子供たち、地域の人たち皆様が共に歌い音楽を楽しみ、そして知り合う機会を作ると同時に「音のある町」を目指す「関町音楽フェスティバル」が誕生いたしました。

本年、関町音楽フェスティバルはおかげさまで13年目を迎えることとなりました。

これまでご支援ご協力を頂いてきましたご出演者の皆様、地域の福祉団体、福祉施設のご関係の皆様、地域住民の皆様へ心より感謝を申し上げます。

いつもご出演を頂いています関町囃子保存会と関中ウインドアンサンブル部の皆様はじめ、松浪千紫さんの箏の演奏と本間豊堂さんの尺八の演奏をお楽しみ頂きたいと企画をして参りました。どうぞご期待下さい。

関町音楽フェスティバル実行委員会

練馬区立関町福祉園

- ♥ 地域の多くの皆様との出会いを大切にしたいと考え、ボランティアさんを募集しています。
- ♥ 自主製品として石けん、ビーズ、缶バッチなどを販売しています。

練馬区関町南3-15-35

☎ 3594-0217




ごあいさつ

本日は、関町音楽フェスティバルにお越し
下さいまして有り難うございます。

おかげさまで今年13周年の開催となりました。
～音のある町・関町 音でつなげる地
域の輪～を目指して、例年どおり実行委員会
が準備を進めて参りました。

本日もこの関町福祉園ホールで、音にふれ
合い、聞いて、歌って、お楽しみ下さい。

出演者も子どもから高齢の方までと幅広
く、みんな元気いっぱいです。



平成30年3月3日
関町音楽フェスティバル
実行委員会

♪プログラム♪

開会挨拶

関町福祉園 父母の会

会長 本間 真由美

☆関町囃子保存会（神楽囃子）

代表 桜井 輝久

☆箏曲 松浪千紫・尺八 本間豊堂

- ・春の海（箏・尺八）
- ・六段の調（箏）
- ・鶴の巢籠（尺八）
- ・ひなまつり（箏・尺八・みんなで歌いましょう）
- ・壱越（箏・尺八）



休憩15分



「WITH」や「やすらぎの杜」のパンやクッキー、関町福祉園の石けん・ビーズなどの

☆関中ウインドアンサンブル部（吹奏楽）

指揮 林 麻弥

- ・ ようこそジャパリパークへ
- ・ 背中越しのチャンス
- ・ ホールニューワールド
- ・ シュガーソングとビターステップ
- ・ 花は咲く（みんなで歌いましょう）
- ・ やってみよう（みんなで歌いましょう）



閉会挨拶

関町音楽フェスティバル

実行委員会委員長 須藤 朔宏

関町福祉園 園長

中田 圭太郎

全員合唱

今日の日はさようなら

出演者からのメッセージ・プロフィール

松浪千紫(まつなみ せんし)

3歳より箏、6歳より地歌三味線を始める。
女子学院中学校・高等学校、早稲田大学人間科学部卒業
児童福祉職として勤務の後、演奏活動を本格化
2015年11月より古典・上方唄の演奏会「あきつしまの夕べ」
を継続開催
2016年12月「松浪千紫 箏・三絃リサイタル」開催
NHK-Eテレ「にっぽんの芸能」NHK-FM「邦楽のひととき」等
出演
東京・大阪などでコンサート、BGM演奏ほか、地唄舞の伴奏等
行う
邦楽松浪流 師範

本間 豊堂(ほんま とよたか)

1975年5月8日、東京生まれ。幼少より茶道、箏曲に親
しみながら育つ。中央大学「竹桐会」で琴古流尺八を加藤秀和
に、生田流箏曲を芦垣美穂に習う。
大学卒業後、古典尺八を横山勝也に師事。
現在、演奏・ライブ活動、尺八教室、学校公演を中心に幅広く
活動する。「竹心会」(横山勝也門下)所属。邦楽創造集団「オ
ーラJ」、和楽器のオーケストラ「むつのを」、箏・長唄三味線・
尺八ユニット「小熊座」、「峯ひろみとマジック・キャラバン」
メンバー
日本三曲協会、西東京三曲の会、小平市三曲協会会員

関町囃子保存会

幕末から明治へと大きく変革する明治4年、青梅街道に接して栄えていた関村では、鎮守である天祖若宮八幡宮の祭礼の結束と娯楽をかねて、当時井草村の鎮守井草八幡宮で活躍していた井草囃子の師匠を招き、若者を集めて習わせたのが関町囃子の始まりとされています。囃子に使われる鉦には「明治五年関村囃子連中」の銘が刻まれており、当時は関村囃子と呼ばれていました。関町囃子では太鼓を（おおかん）とよび締太鼓を（しらべ）と呼びますが、更に締太鼓を「頭（かしら）」と「尻（しり）」に分けて呼びます。これに笛（とんび）と鉦（よすけ）が加わって五人囃子となります。曲調は目黒囃子の流れをくむ田淵流といわれる「中間（ちゅうま）」で演奏は「屋台」「昇殿」「鎌倉」「仕丁目」「玉入れ」「後屋台」で組まれます。平成3年度練馬区無形民俗文化財に登録されるにあたり、平成4年2月に「関町囃子保存会」と名称を変更致しました。

関中学校ウインドアンサンブル

武蔵関駅北口から約10分、新青梅街道に面した所にある学校です。ウインドアンサンブル部は1・2・3年生39名で活動しています。毎日の練習は大変ですが音楽・楽器が好きというメンバーなので学年をこえて仲良くがんばっています。

地域での演奏は大好きで、今日の音楽フェスティバルにも出させてただけで嬉しいです。受験が終わったばかりの3年生も部活に戻ってきてくれました。久しぶりに3学年そろっての演奏会になります。どうぞお楽しみください。